

2025年

8月

第209号

2025年8月15日

広報

おおみ

大見振興協議会の活動を紹介します

LINE公式アカウント



編集・発行 大見振興協議会(大見自治センター) 世羅町安田45番地 ☎0847-29-0001 e-mail:oomi-jc@mail.mcat.ne.jp



第70回 おおみ文化祭 展示作品 募集中!

大見振興協議会では、9月27日～10月5日に開催する第70回おおみ文化祭へ出品していただく作品を、次の通り募集します。大見在住の方や大見へゆかりのある方などの作品をお待ちしています。

展示発表

展示期間

令和7年9月27日(土)～10月5日(日)



作品内容

展示できるものなら何でも大丈夫です

【例え】

生け花・木工品・編み物・刺し子・トールペイント
押し花・シャドーボックス・写真・絵画・習字・ポスター
アイデア道具・レシピほか

※詳しい内容はお問い合わせください



申込締切

令和7年9月19日(金)

お問合せ

大見自治センター(☎29-0001)

お申込み

大見自治センターへ申込書を準備しています

令和7年 大見地区敬老祝賀会の開催について

大見振興協議会では、長年にわたって地域社会のために尽力してくださった皆様をお招きしての敬老祝賀会を次の通り開催します。

日 時 令和7年10月5日(日) 午前10時～12時20分

場 所 大見自治センター体育館

※詳しい内容等は来月の自治センターだよりでお知らせします

大見自治センターだより

■防災視察研修会を開催されました

大見自主防災会議では7月6日(日)に、自然災害や地震にどう備えていくかを考えるキッカケ作りにしようと「防災視察研修」を行いました。

今年は、呉市の「昭和学校区自主防災会」の活動を松田防災アドバイザーさんからお聞きし、「呉市防災センター」では今まで呉で起きた大きな災害の話や、震度7までの揺れを体験し、TVモニターを見ながら時間100ミリの豪雨とはどんな視界になるのかを体験しました。



(震度7の地震体験!)



(研修の様子)

南海トラフ地震は近い将来に発生すると予想されており、台風や線状降水帯の停滞によりいつ大雨の被害が起きるか予測できない状況です。

その対策として、怪我をしないように地震対策用具で家具を固定したり、避難用品を揃えて置くなどの備えが必要です。そして命を守るために明るいうちにどこへ避難するのかを家族で話し合って決めておくことも重要です。

ナンプレを完成させて景品をもらおう!

<ルール>

8～11月の毎月、ナンプレを掲載します。掲載されたナンプレの赤枠に入る数字を4ヶ月分足して合計した数字(例：8月は1、9月は2、10月は3、11月は4の場合、合計10)をご回答ください。

<応募要項>

はがきに答え、住所、氏名、ご連絡先を明記の上、大見自治センターへお送りください。正解者の中から抽選で1名の方に『電気ケトル』を進呈します。



			□	5	2
		6	7		
9	4				3
1	5		3	8	7
6	8	1	4		9
4			7		2
7	3	9	4	5	1
4	1		2	6	9
2	8		9	3	5
					1

4～7月ナンプレ 答え たくさんのご応募
14
(4月3 5月1 6月1 7月9) ありがとうございました!

行事予定 8月20日～10月12日

月 日	曜日	行 事	時 間
9月 3日	水	振興協議会運営会議	19:30～
21日	日	健幸ウォーキング教室	9:00～
9月 27日 ～10月 5日	土 ～日	文化祭(作品展示)	9:00～16:30
9月 28日	日	グラウンドゴルフ大会	9:30～
10月 5日	日	敬老祝賀会	10:00～12:20
		芸能発表(敬老祝賀会と同時開催)	10:30～
12日	日	美術鑑賞会	9:00～



■第1回さわやかスポーツ教室を開催しました

体育レク部では、7月26日(金)、世羅町スポーツ推進員のご協力で大見体育館において開催しました。内容はパラリンピックの正式種目にも採用されている『ボッチャ』で、ジャックボールと呼ばれる白いボールに、自分のチームのボールをいかに近づけるか、というルールは簡単ですが



(どっちが近いかノギスで計測)

奥が深いスポーツです。

参加者からは「そんなに力が要らないので、誰でも出来るスポーツだと思います。また参加したいです」との声が聞かれました。

次回は11月に開催予定です。

■おおみこどもフェスタを開催しました

青少年育成大見地区民会議では、子ども達に夏休みの思い出を作ってもらおうと、7月20日(日)に大見自治センターにおいて、大見振興協議会との共催、大見子ども会育成会と大見地区民生児童委員、世羅町地域おこし協力隊、ボランティアの方々のご協力で開催しました。



(川辺教室)

集合後、『宿題にチャレンジ』、『そうめん流し』、『川辺教室』、『火起こし体験』、『イルミネーションタワー製作』、『バーベキュー』、『ミニ花火大会』と、盛りだくさんの内容で、参加・体験してもらいました。

参加した子ども達からは、「食べるものの全部美味しかった!」、「川で生きもの、いっぱい捕まえた!」との感想が聞かれました。

早朝よりご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。



(火起こし体験)



(ジャックボール目がけて!)

■健幸ウォーキング教室を開催します【9月21日(日)午前9時】

大見振興協議会と健康保険課では、大見地区の皆さんの健康づくりを目的とした健幸講座として、9月21日(日)午前9時より『健幸ウォーキング教室』を行います。



今回も健康運動トレーナーの青原 徹さんを講師にお招きし、世羅幸水農園まで歩き、ブドウ狩りを楽しみます。その後お弁当をいただきます。



定員は15名で参加費は1,500円です。参加希望の方は9月16日(火)までに大見自治センターへお申し込みください。運動が苦手だな~という方も一緒にウォーキングしてみましょう!

詳しくはセンターだよりと一緒に配りしたチラシをご覧ください。

■ストップ・ザ鹿猪被害 対策研修会を開催しました

大見振興協議会では、世羅町産業振興課のご協力をいただき、7月10日(木)に開催しました。鳥獣被害対策係及び鳥獣被害対策実施隊員の方から、世羅町での鹿・猪の捕獲数や農作物被害額などについてお話し頂いた後、意見交換を行いました。

意見交換では、「忌避剤は効かない」、「メッシュや電柵を設置する補助金額を上げてほしい」、「電柵には24時間電気を通さないと、切っている間に侵入する」といった話が出ました。

世羅町での昨年の農産物被害額が約3,200万円、捕獲数が鹿1,216頭、猪784頭だったそうです。今回の研修会が少しでも鹿・猪の被害減少に繋がればと思います。



(研修会の様子)

■ブッポウソウ観察会を開催しました

大見振興協議会では、せら夢公園サポートーズクラブとの共催で、7月13日(日)に開催しました。

講師の三原野鳥の会の三好さんからブッポウソウの生態や観察時の注意点などについて説明を受けた後、戸張地区2か所で観察を行いました。



(観察の様子)



(巣箱の中の雛へ餌やりするブッポウソウ)

参加者はブッポウソウが飛び立つ度に、「あそこの木の上に止まる!」、「今、巣箱に入った!」と双眼鏡で追いかけておられました。

ブッポウソウは環境省の絶滅危惧種に指定されている貴重な鳥です。そんな鳥を普通に見ることができる大見地区は結構すごい場所だなと思いました。